

地域外交基本方針 重点的取組の推移

スポーツ・観光交流の促進

主な取組

○外国人観光誘客



○オリ・パラ ホストタウン



○海外航空路線の早期回復



数値目標

指標名	H23 (2011)	H30 (2018)	R1 (2019)	R2 (2020)	目標値	備考
県・市町の国際交流協定等締結・調印数	70件	116件	116件	116件	130件	渡航制限により対面による新たな関係構築が困難
東京2020オリンピック・パラリンピック事前キャンプ誘致を希望する市町の覚書等締結率	—	66.7%	78.9%	88.8%	100%	誘致を希望する市町を支援
外国人宿泊者数	33万人	179万人	249万人	↓ (見込み)	300万人	出入国制限により外国人観光客の入国は当面不可

現状と課題

<現状>

- ・新たな協定等締結のためには対面による信頼関係構築が必須であるが、出入国制限により国境を越えた往来が制限されていることから、オンラインによる関係維持を推進。
- ・新型コロナウイルスの感染拡大に伴う出入国制限により、外国人観光客の受入は当面、不可能な状況。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックは海外在住の一般客受入を断念。

<課題>

- ・本県にメリットをもたらす海外との新たな関係構築。
- ・東京2020オリンピック・パラリンピックを通じた本県のプレゼンス向上。
- ・本県のインバウンドを支える海外航空路線の早期回復に向けた航空会社や国との調整、アフターコロナを見据えた戦略的な誘客の推進。